



会長だより

会長 立澤 比呂志

11月16日(金)に国立科学博物館で開催される都中理会員研究発表会に向けて、都中理の5つの委員会をはじめとした発表の準備が進んでいると思います。今回の会員研究発表会は来年の全中理東京大会の発表者選出に関わるため、例年と異なり、下記の通りに多くの発表者を設定しました。5つの委員会からの発表は本来ならまだ発表できる段階でないものもあり、経過報告的な発表になるかもしれません。しかし、委員会として組織的に研究を進め、都中理会員研究発表会において研究成果を発表できるようにしようとしてきた努力が少しずつですが実ってきたのではないかと思っています。全中理東京大会を、都中理組織とその活動の更なる活性化に役立てるとともに、東京の理科教育の充実、レベルアップにも大いに役立てるために、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

1 都中理会員研究発表会に関して

- (1) 日 時 平成24年11月16日(金) 14:00～16:50
- (2) 会 場 国立科学博物館 日本館講堂
- (3) 発 表
 - ① 「生物の発生の学習における教材の開発と指導法の工夫」
～理科室で飼育できる生物(ゼブラフィッシュ)の活用～ 観察実験委員会
 - ② 「環境教育における生徒の自主性・主体性を促す指導法の工夫」
八王子市立第一中学校 小峰 誠 (環境教育委員会)
 - ③ 「外部資源との連携を取り入れた教材について」
府中市立府中第二中学校 青木 久美子
 - ④ 「興味・関心を高める評価の工夫」～放射線の授業を通して～
豊島区立明豊中学校 宮城 美香 (学習評価委員会)
 - ⑤ 「思考力、表現力をはぐくむ指導法の工夫」～水圧の実験を通して～
文京区立第九中学校 高橋 美由紀
 - ⑥ 「粒子概念の京成を図る授業展開の工夫」
江戸川区立瑞恵中学校 丸谷 大輔 (教育課程委員会)
 - ⑦ 「協同学習を通して表現力・発表力を高める指導方法の在り方」
葛飾区立一之台中学校 河野 晃ア (学習指導委員会)
 - ⑧ 「科学的な思考力を高める指導法の研究」～科学的な探究の段階を意識させたワークシートの活用と評価～ 練馬区立石神井中学校 村越 悟 (都中理研究員)

2 全中理東京大会に関して

- (1) 記念講演講師について
ノーベル賞候補者をふくめた講師を検討中です。
- (2) 記念講演前の企画について
大会メイン会場であるシンフォニーヒルズ別館にて、ブース形式での展示・発表を計画中です。

3 関中理山梨大会に関して

東京からの参加者が少ないようですので、多くの方に参加していただきたいと思います。これからの申し込みも可能です。

(1) 日 時 平成 24 年 11 月 21 日(水)～22 日(木) 甲府市

(2) 会 場 山梨県甲府市

(3) 東京からの発表者

第 1 分科会（教育課程） 中野区立南中野中学校 高田 太樹 先生

「科学的な思考力と表現力を養うパフォーマンス課題

（大気圧の知識・理解を活用する課題設定及び授業実践例）」

4 科学の甲子園ジュニア（仮称）に関して

高校生対象の「科学の甲子園」が昨年度から始まりました。この中学生版が来年度のスタートを目指して企画が進んでいます。都中理としても協力していきたいと思いますので、ご協力をお願いします。